

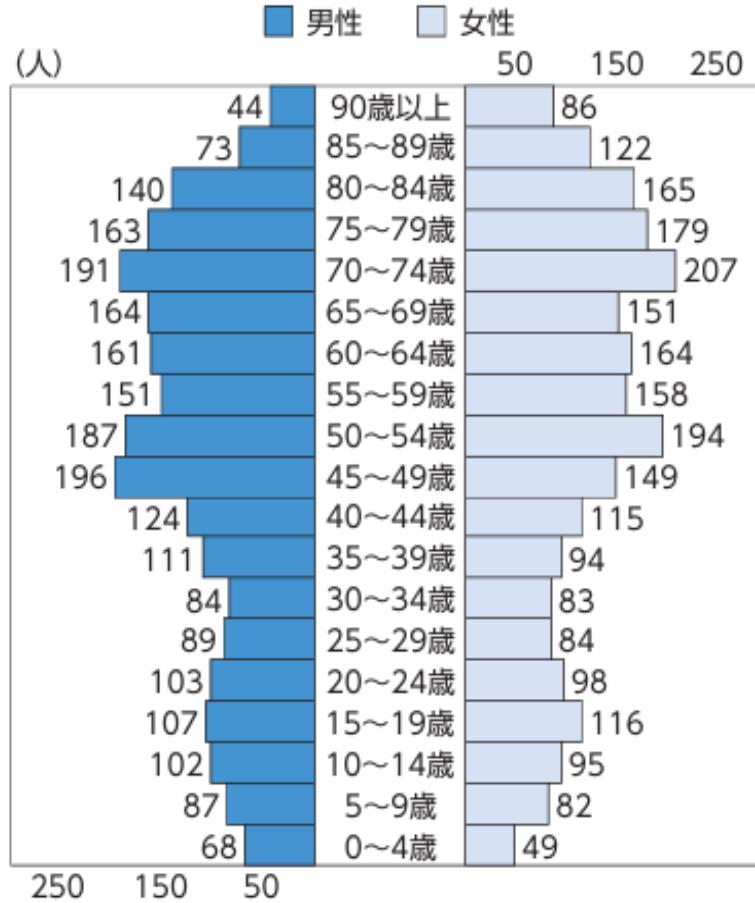
いつまでも安心して暮らすことのできる  
地域を目指して

# 「洗馬支部移動支援サービス事業」



社協洗馬支部移動支援検討委員会

# 洗馬地区の概要



- ・洗馬地区の人口約4, 570人  
高齢化率38.5%
- ・高低差の大きい地域に集落が点在
- ・すてっぷくんは街中まで5往復+  
駅直行便の1本
- ・のるーとは太田区のみ運行
- ・電車は通っていない

「免許返納後、行きたいところに気軽に行くことができない」  
「バス停から買い物袋を下げる家に帰ることが大変」

# 洗馬支部移動支援サービス（立ち上げの経過）

- ・R6年5月：洗馬地区地域ケア推進会議 「交通課題」をテーマに開催  
※社協の交通課題解決プロジェクトチームと連携し、7月の移動支援学習会に繋ぐ
- ・R6年5月：洗馬民児協より「洗馬地区公共交通に関する要望」が区長会に提出される
- ・R6年7月：「移動支援学習会」（社協主催）にて先進事例を学ぶ
- ・R6年10月：「移動支援学習会」の振り返り座談会
- ・R6年10月：「移動支援検討会」を有志メンバーで立ち上げる



# 洗馬支部移動支援サービス（構成メンバー）

検討委員会構成メンバー	役割
委員長 (元区長会長・社協洗馬支部支部長)	委員会運営の総括、方針決定
民生委員	高齢者の生活実態や困りごとの把握、利用ニーズの掘り起こし
運転協力員	現場の運行(送迎)の担い手、運行上の課題等の提案
西部地域包括支援センター	高齢者支援の専門的助言
ふれあいセンター洗馬	地域資源のコーディネート、住民主体活動の伴走支援、関係者のつなぎ役
地域まるごと推進員 (第2層生活支援コーディネーター)	地区内調整の窓口、地域団体等との連携
洗馬支所支所長	介護保険・総合事業との整合確認、検討
介護保険課	地域包括ケアの観点からの助言、庁内連携
地域共生推進課	

# 洗馬支部移動支援サービス（活動状況）

---

～運用の在り方やサービスの向上について、検討委員会(月1回)にて検討～

- ・R7年1月：一部地域(2地区)にて、高齢者にアンケート調査を実施し、実証運行開始
- ・R7年3月：洗馬全地区の高齢者を対象にアンケート調査を実施
- ・R7年5月：社協洗馬支部総会にて「移動支援検討委員会」が正式に位置付けられる
- ・R7年6月、11月：県のアドバイザー派遣事業により全国移動サービスネットワークの支援を受ける
- ・R7年7月、8月：運転協力員活動説明会
- ・R7年8月：運行地区を拡大(計5地区に運行拡大)
- ・R7年11月：運行地区を拡大(洗馬全地区にて運行)
- ・R8年4月：本格運行開始予定

# 洗馬支部移動支援サービス（サービス概要）

## 【お買い物便】

- ・火曜日(ギャザ行)
- ・金曜日(ビッグ行)

## 【通院便】

- ・奈良井医院限定  
3日前までの予約に対応

運転協力員の  
自家用車を使用



## 【利用者負担】

- ・ガソリン代200円

## 【利用条件】

- ・自身で乗り降りできる



予約受付・コーディネートはふれあいセンター洗馬

# 洗馬支部移動支援サービス（利用実績）

		R7.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
運行回数		2	1	2	1	2	2	5	5	6	5	6	3	40
(内訳)	買い物	2	1	2	1	2	1	4	4	4	2	4	2	29
	通院	0	0	0	0	0	1	1	1	2	3	2	1	11
延べ利用者		6	6	6	5	6	5	8	9	11	9	12	3	86
延べ活動者		2	2	3	2	3	2	4	3	6	3	4	1	35
社協対応件数		1	1	0	0	0	1	2	2	2	3	4	2	18

# 洗馬支部移動支援サービス（今後の運用方針）

## ●許可・登録不要モデル(生活支援モデル)

### 【サービス内容】

- ・買い物便の運行及び買い物支援時の見守りと購入物の運搬
  - ・通院便の運行及び通院時の見守りと受付までの付添
- ※今後、生活支援のメニューを増やしていく

### 【利用者負担】

- ・利用料 1回あたり500円(チケット制)

### 【協力員謝礼】

活動時間1時間につき

- ・私有車使用時は800円
- ・事務局貸出車両使用時は550円

### PICK UP!

洗馬支部移動支援サービスの  
愛称を  
地域の小学生から募集！

この取り組みは、協力員活動説明会参加者から、「地域の子供たちに意見を聞いてみてはどうか」と提案いただいたことがきっかけでした。洗馬小学校の4~6年生に本サービスの愛称を募集したところ、良い案が多数寄せられました。現在、いただいた案をもとに、愛称候補を絞り込んでいる段階です。今回の取り組みは、愛称を決めるだけでなく、小学生に本サービスを知ってもらい、地域の支え合いを身近に感じてもらうきっかけにもなりました。

# 洗馬支部移動支援サービス (課題と展望)

## 【課題】

### ①運転協力員へ謝礼支払のための財源確保

- 民間の補助金を活用。(謝礼金に充てられる補助金は少ない…)
- 介護保険の総合事業(訪問型B事業)に本サービスを位置づけていくことと想定し、市介護保険課と連携。

### ②地域の意識改革

自分たちの10年後20年後は？

- チラシ等の配布による啓発活動。
- 洗馬地区地域ケア推進会議等の会議の開催。

# 洗馬支部移動支援サービス（課題と展望）

## 【展望】

- ①洗馬地区内、区ごとの実情に合わせたサービスの展開
- ②公共交通との共存モデル構築  
→市都市計画課（公共交通担当部署）と連携
- ③地域全体を巻き込む仕組み



地域と共に移動支援の輪を広げ  
支え合いの仕組みを未来に残したい



ご近所同士の送迎が多いので  
車内や店先での会話が弾みます

